

平成 31 年 3 月 1 日
沖 縄 気 象 台

冬（2018 年 12 月～2019 年 2 月）の沖縄地方の平均気温と沖縄 周辺海域の海面水温が最も高くなりました

この冬における沖縄地方の地域平均気温平年差は+1.9℃となり、統計を開始した 1947 年以來最も高い記録を更新しました。

また、沖縄周辺海域の冬の海面水温平年差は、東シナ海南部海域で +1.3℃（速報値）、沖縄の南の海域で +1.4℃（速報値）となり、海面水温の解析値が存在する 1983 年以降で、最も高くなりました。

1. 2019 年冬（12 月～2 月）の沖縄地方の平均気温

- ・ 2019 年冬の沖縄地方の地域平均気温平年差¹ +1.9℃（1 位）
（これまでの 1 位は、2017 年の +1.2℃）

	平年差(℃)	順位
12 月	+1.6℃	3 位タイ
1 月	+1.3℃	4 位タイ
2 月	+2.8℃	1 位
冬(12～2月)	+1.9℃	1 位

別紙の表 1 に各地点における冬の平均気温と順位を示します。

2. 2019 年冬（12 月～2 月）の沖縄周辺海域の平均海面水温

- ・ 東シナ海南部海域の平均海面水温平年差² +1.3℃（1 位）
（これまでの 1 位は、2001 年、2017 年の +1.1℃）
- ・ 沖縄の南の海域の平均海面水温平年差² +1.4℃（1 位）
（これまでの 1 位は、1999 年、2016 年の +1.1℃）

¹ 沖縄地方における地域平均気温平年差は、那覇、久米島、宮古島、石垣島及び与那国島 5 地点における気温の平年差を平均することにより算出しています。

² 平均海面水温平年差とは、別紙の図で示す海域の平年差を、それぞれの海域で 3 か月平均した値。

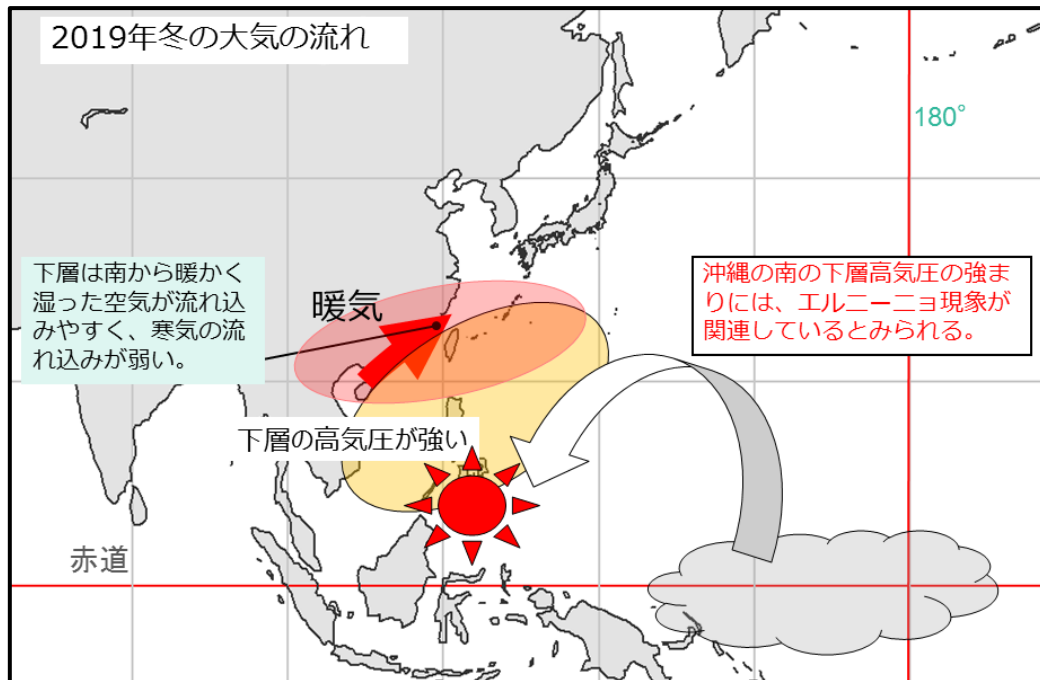
	東シナ海南部海域		沖縄の南の海域	
	平年差(°C)	順位	平年差(°C)	順位
12月	+1.3°C	1位	+1.5°C	1位
1月	+1.0°C	5位	+1.4°C	1位
2月	+1.6°C	1位	+1.5°C	1位
冬(12~2月)	+1.3°C	1位	+1.4°C	1位

別紙の表2に各海域における冬の平均海面水温の高かった年を示します。

3. 高温となった要因

沖縄の南では平年に比べ下層の高気圧（下図参照）が強まり、沖縄付近には南から暖かい空気が流れ込みやすくなりました。また、北からの寒気の流れ込みも弱かったため、沖縄周辺では海面水温の低下が抑えられました。このため、沖縄地方の冬の平均気温及び沖縄周辺の海面水温はともに記録的な高さとなりました。

沖縄の南の下層高気圧の強まりには、エルニーニョ現象が関連しているとみられます。



2019年冬の大気の流れ（沖縄付近）

月別、旬別の沖縄県の天候についての詳細は、「沖縄地方の天候」や「沖縄県農業気象旬報」をご覧ください。

<https://www.jma-net.go.jp/okinawa/data/tenko/tenko.html>

<https://www.jma-net.go.jp/okinawa/data/tenko/nougyo.html>

問合せ先：沖縄気象台 地球環境・海洋課 担当 松長・安井（平均気温）
担当 佐々木・藤原（海面水温）
電話：098-918-4012（平均気温）・833-4065（海面水温） FAX：098-833-4292

表1. 沖縄県内の各地点における冬(2018年12月~2019年2月)の平均気温

観測地点	冬の平均気温(°C)	平年値(°C)	平年差(°C)	統計開始以来の順位	冬としてのこれまでの1位		統計開始年 ^注
					平均気温(°C)	年 ^注	
那覇	19.5	17.6	+1.9	第1位	19.0	1998年	1911年
名護	18.8	16.9	+1.9	第1位	18.3	1998年	1967年
久米島	19.3	17.4	+1.9	第1位	18.8	2017年	1959年
南大東島	20.1	18.3	+1.8	第1位	19.7	1998年	1943年
宮古島	20.6	18.7	+1.9	第1位	19.9	2017年	1939年
石垣島	21.3	19.2	+2.1	第1位	20.5	2017年	1897年
西表島	20.8	18.9	+1.9	第1位	20.1	2017年	1955年
与那国島	20.7	19.0	+1.7	第1位	20.2	2001年	1957年

- ・ 値は速報値であるため修正されることがあります。
 - ・ 平年値の統計期間は1981~2010年です。
 - ・ 3か月別値の統計は、気象官署及び特別地域気象観測所のみで行っています。
- 注：前年の12月~記載年の2月の間の統計値を示しています。

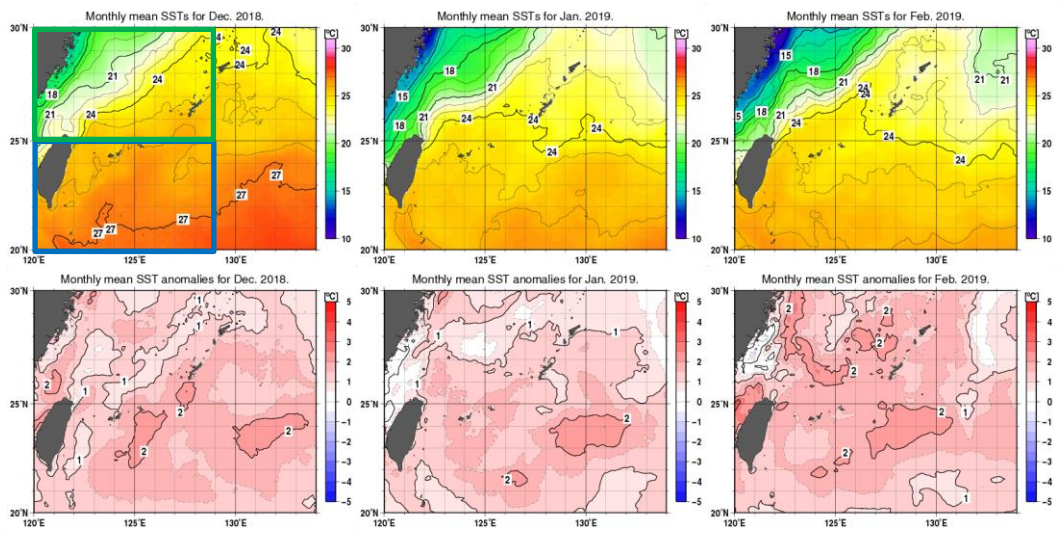


図. 沖縄周辺海域の月平均海面水温(上)及び平年差の分布図(下)
(左から順に2018年12月、2019年1月、2019年2月)

左上図中の緑枠(北緯25~30度、東経120~130度で囲まれた領域)は「東シナ海南部海域」、青枠(北緯20~25度、東経120~130度で囲まれた領域)は、「沖縄の南の海域」として海面水温を平均する領域を示します。

表2：沖縄周辺海域で12~2月の平均海面水温が高かった年(上位順)

東シナ海南部			沖縄の南		
年	平均海面水温(°C)	平年差(°C)	年	平均海面水温(°C)	平年差(°C)
2019	21.5	+1.3	2019	25.7	+1.4
2017	21.3	+1.1	2016	25.3	+1.0
2001	21.3	+1.1	1999	25.3	+1.0

2019年の値は速報値。